保存版

通学路 見守り活動
の手引き

永田の子 学援隊

『永田の子 学援隊』について

Q.『永田の子 学援隊』とは何ですか？

A. 永田小の子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように、地域と保護者が「学校の安全管理活動」をサポートする、学校安全ボランティア団体です。保険にも入っています。

Q. いつから活動しているの？

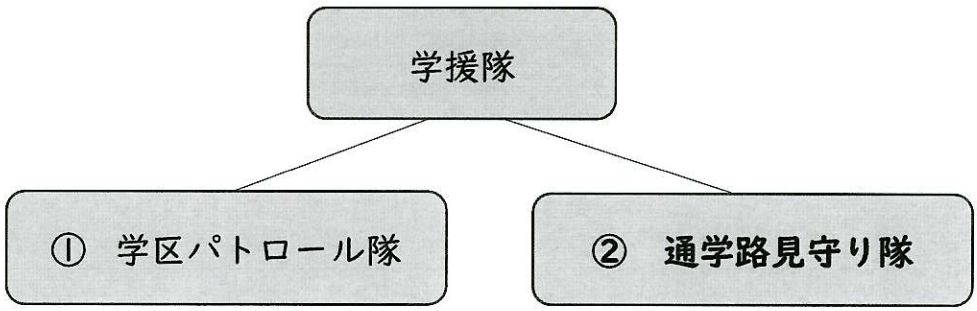
A. 2005年10月、永田小学校が「よこはま学援隊」の実施モデル校に指定され、当時の北永田連合会長（服部政芳さん）を隊長に、地域の方々や保護者の協力を得て、『永田の子 学援隊』という名称でスタートしました。

Q. 永田小ＰＴＡとは違うの？

A. 違います。地域ボランティアとして存在する組織です。
永田小ＰＴＡの会長・副会長は学援隊の副隊長を担うため、役員会で保護者への呼びかけに協力をしています。

Q.『永田の子 学援隊』の組織図・活動内容は？

A. 役割によって、下記の２つに分かれています。



① 学区パトロール隊･･･地域の方・保護者の有志の方が、登下校時に通学路で見守りをする。

② **通学路見守り隊･････保護者全員で**登下校時に見守りをする。

児童の登下校に合わせ、旗を持って通学の安全を見守ります。

保護者が分担して子どもたちを見守るのが
② の『通学路見守り隊』の活動です。
詳しく説明します。

【通学路見守り隊の活動内容】

※ 当番は、児童１人につき **年２回程度**です。
※ 当番のお知らせは、実施日の２か月前を目処に、ＰＴＡ役員会よりすぐーる配信いたします。

● 場所 … **永田小学校の通学路**
オレンジコース①②、ピンクコース①②、みどりコース①②のいずれか。

● 時間 … **登下校の時間内**
（ 登校 ）　７：４０～　８：２０
（ 下校 ）１４：３０～１６：００
登下校セットの見守りが基本ですが、ご都合に合わせて、どちらかの活動でも可能です。

● 持ち物 … ＩＤカード（首から下げて活動をしてください）
横断旗（入学後に各家庭に配付します）

● やること
① 子どもたちが**正しい通学路で安全に登下校できているか**を見守る。
例１）子どもと一緒に通学路で登下校する。
例２）交通量の多い場所など、危険な箇所に立ち、安全を見守る。

☆信号無視や交通ルールを守らない危険な行動を見かけたら、
声をかけ注意をお願いします。
☆不審な物や人物を見かけたら、すぐに
交番や学校にご連絡下さい。

② 活動日誌を書く

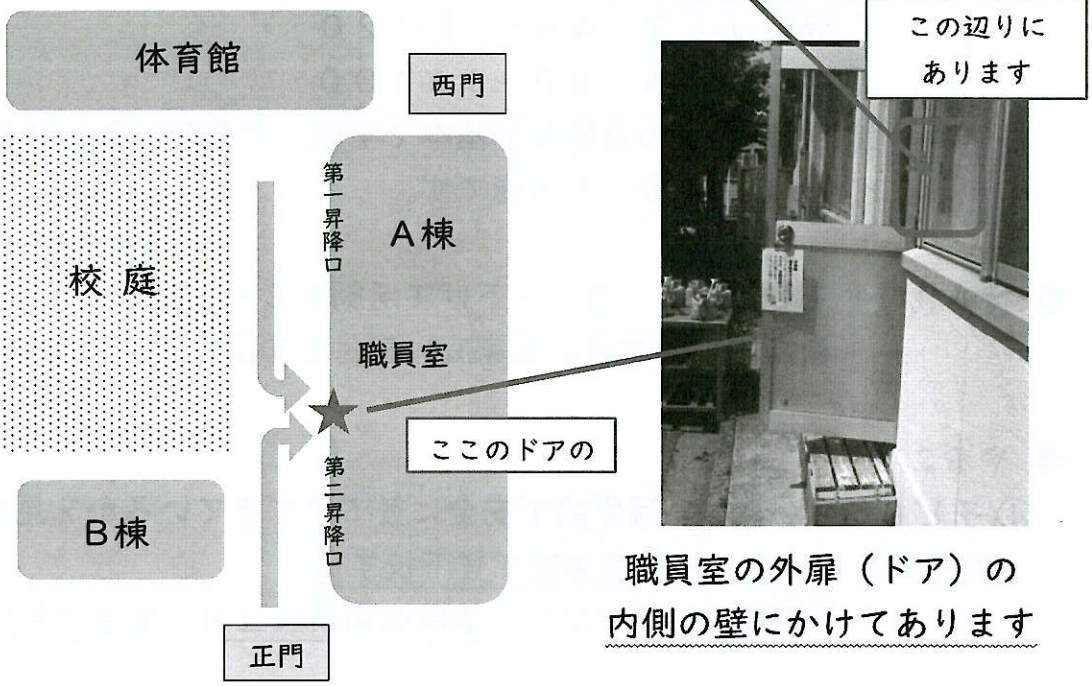
・日誌は、職員室の外扉の内側に設置しています。※下の写真参照
・見本を参考に活動内容を書いてください。

● 日誌の見本

1年 1組　　【通学路見守り活動記録】

出席番号	児童名	活動者	活動日	活動内容（該当項目に○をつける）	活動して気がついたことやご意見など
1	永田 太郎	永田 花子	5 月 9 日	(登校時) 下校時　登下校	落ち着いて登校していた。
2			月　日	登校時　下校時　登下校	
3			月　日	登校時　下校時　登下校	

● 案内図（日誌の場所）



職員室の外扉（ドア）の
内側の壁にかけてあります

⚠ 日誌の記入がない方には、後日確認をする場合があります。
記入の際は、書き間違えにもご注意ください。
（書く行を間違える方が多くいらっしゃいます）

こんな時はどうするの？ Q&A

Q．当番の日に予定があるのですが・・・

A．ご都合の良い日に変更して活動してください。
日にちの変更の連絡は不要です。
日誌は活動をした日に記入をしてください。

Q．急用ができてしまい活動ができなくなりました。

A．大丈夫です。ご都合の良い日に変更して活動をしてください。

Q．仕事が早いので、登校時間に合わせられません。

A．登校と下校の見守りをお願いしていますが、ご都合が合わない時は可能な時間での見守りをお願いします。

Q．下の子のお迎えがあり、下校時間に活動できないのですが・・・。

A．ご都合が合わない時は、登下校どちらかの見守りをお願いします。
活動は下のお子さまとご一緒でも大丈夫です。

Q．誰と活動するの？

A．見守り活動は個々での活動です。当番は一日４名を配分しますが、それぞれのお子さまの通学路を見守っていただきます。
基本的には、他の方と一緒に活動することはありません。

Q．最初から１人での活動は不安です。

A．当番の日以外でも見守り活動はしていただいてかまいません。
ご自身の当番が回ってくる前に、お友達と一緒にお試ししてみてはいかがでしょうか。

Q．一緒に学校まで登校するのは子どもが嫌がります。

A．通学路の危険な場所に立って子どもたちの安全を見守るという方法もあります。ご自身のやりやすいやり方で活動していただき、学校で日誌の記入をお願いします。

Q．朝は地域の方々が旗持ちをしてくださっています。保護者の見守りも必要ですか？

A．地域の方々と保護者が協力をすれば、子どもたちの安全をより広く見守ることが出来ます。学区パトロールの方がいらっしゃらない所に立ってみたり、お子さまと交通ルールの確認をしたりしながら登下校してみてはいかがでしょうか。

　いつもの通学路も、お子さまの視点で歩くと、何か発見があるかもしれません。

＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊

　永田小には、朝の通学路パトロールをはじめ、子どもたちの安全と成長を願う地域の方々がたくさんいらっしゃいます。子どもたちは色々なところで、大きく温かな支援を受けています。その恵みに感謝し私たち保護者にできることを探していきましょう。

　皆さまそれぞれにご多用とは存じますが、
子どもたちを守る活動に、ご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。

＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊